



活動 18 年目。神戸ルミナリエの音楽作曲者の指揮で聴く、追悼と希望の合唱作品。

あの日を思い いのちを歌う!

レクイエム・プロジェクト 神戸いのりのとき合唱団 演奏会



震災の記憶を次の世代につなぐため、共に歌い、心寄せ合い、思いをかさねあう

2026年1月17日(土) 14時開演(開場:13時30分) 会場:神戸聖愛教会

チケット:前売・当日ともに 2,000 円。団員または右記 teketQR コードからお求め下さい。

お問合せ: メール inori@music.nifty.jp または 電話 080-5181-6692 (上田) まで

teke





地下鉄「新神戸」から徒歩5分。JR、阪急、阪神は、三宮からバス2系統に乗り「布引」で降車、徒歩3分。新幹線「新神戸」から徒歩10分。

<出演>

指揮:上田 益 ソプラノ:北爪かおり アルト:八川浩子 ピアノ:林 葉子、陶山薫子

合唱:レクイエム・プロジェクト 神戸いのりのとき合唱団

<プログラム(予定)>作曲はすべて上田益。

- ◆ミサ・ブレヴィス~平安への祈り Missa Brevis (2016)
 *2016 年秋のレクイエム・プロジェクト「バチカン・イタリア」公演に際し、
 バチカン教皇庁から当時のローマ教皇・故フランシスコに献呈する
 栄誉を与えられた楽曲で、アッシジの聖フランチェスコ聖堂で世界初演。
 - 神戸ルミナリエ 2016 の音楽としても、会場を包み込みました。
 - ◆ラテン語による混声合唱作品集「いのりのとき」より ※神戸ルミナリエ楽曲による作品集です。
 - ◆贈り物 / 風のように / さくら / 夏のひかり
 - ◆あの日を あなたを忘れない / ◆さよならも言えないままに ◆生まれくるものたちへ
 - ◆ラクリモーザ(涙の日) Lacrimosa (2015) ほか





レクイエム・プロジェクトは、2025年1月に30年を迎えた阪神・淡路大震災の被災地「神戸」で、作曲家の上田益が主宰し代表となって2008年に始まりました。その後、自然災害や戦争で傷ついた全国10箇所に広がり、現在は東京・神戸・仙台・広島・長崎で10年以上活動している合唱プロジェクトです。「追悼」と「大切ないのち」への思いを、神戸ルミナリエの楽曲(ラテン語)や活動各被災地の詩人と上田益が創作に取組む日本語の合唱作品を歌い、被災地の思いを共有し発信しています。写真はレクイエム・プロジェクト神戸2025(1月25日開催)<会場:神戸文化ホール中ホール>の様子です。



<上田益プロフィール>京都市立芸術大学作曲専攻卒業。廣瀬量平氏に師事。1980年度文化庁芸術家国内研修員として東京で研鑽を積む。長野冬季オリンピック公式楽曲「Winter Flame」作曲のほか、1999年から現在まで、「神戸ルミナリエ」の会場音楽作曲を毎年担当するなど様々なジャンルの作品を手がける。合唱作品も多く、これまで全音楽譜出版社、カワイ出版から26タイトルが刊行されている。



活動はメディアにも取り上げられています。



Yahoo ニュース (10/9)



長崎2025 コンサート 長崎放送(7/22)



広島2025 コンサート 中国放送(5/25)



仙台2025 コンサート 河北新報(3/6)



神戸2025 コンサート 神戸新聞(2/7)

2026年は東日本大震災から15年を迎えます。 仙台の追悼コンサートに、是非一緒に参加しませんか?

団員募集要項	
参加資格	プロジェクトの活動にご賛同いただける方。楽譜がある程度読める方。
募集パート	ソプラノ、アルト、テノール、バス 全パート ※ご夫婦、親子での参加も歓迎。練習の見学も可能です。
主な練習会場	◆雲内教会(阪急「六甲」駅から南へ徒歩 5 分) ◆ふたば学舎(JR 神戸線、地下鉄 西神・山手線および海岸線「新長田」駅から徒歩 13 分、地下鉄海岸線 「駒ヶ林」駅から徒歩 3 分)
練習	基本毎月土曜日3回。18:00~20:50(15 分程度の発声後に練習開始)遅れての参加も可能です。 指導はレクイエム・プロジェクト主宰者で作曲家の上田益、声楽家の北爪かおり・上木裕子(以上ソプラノ)、 八川浩子(アルト)、眞木喜規(テノール)がローテーションを組んで行います。
会費	入会金 1,000 円、事務費 1,000 円(年 1 回)、月会費 3,500 円(楽譜は別途購入※割引あり)
申込方法、お問合せ	お名前、連絡先:電話番号およびメールアドレス、希望パート、合唱経験を下記メールアドレスまでお知らせください。お問合せはメールかお電話で。 メール:inori@music.nifty.jp 電話:080-5181-6692 (上田)